

平成18事業年度

決 算 報 告 書

自：平成18年4月 1日  
至：平成19年3月31日

国立大学法人山梨大学

平成18年度 決算報告書

国立大学法人山梨大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,938	10,510	572	(注1)
施設整備費補助金	417	417	0	
補助金等収入	0	11	11	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	51	51	0	
自己収入	14,143	15,037	894	
授業料、入学料及び検定料収入	2,833	2,828	△ 5	
附属病院収入	11,181	12,006	825	(注2)
雑収入	129	203	74	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,453	1,634	181	(注3)
長期借入金	301	301	0	
承継剰余金	0	1	1	
目的積立金取崩	219	59	△ 160	(注4)
計	26,522	28,021	1,499	
支出				
業務費	19,863	20,122	259	
教育研究経費	8,536	8,057	△ 479	(注5)
診療経費	11,327	12,065	738	(注6)
一般管理費	2,869	2,791	△ 78	(注7)
施設整備費	769	769	0	
補助金等	0	11	11	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,453	1,514	61	(注8)
長期借入金償還金	1,568	1,565	△ 3	
計	26,522	26,772	250	
収入-支出	0	1,249		

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金について、決算額には平成17年度繰越運営費交付金債務を含むため、予算金額に比して決算金額が572百万円多額となっております。

(注2) 附属病院収入について、外来患者数、手術件数の増等により予算金額に比して決算金額が825百万円多額となっております。

(注3) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等において、予算段階では予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が181百万円多額となっております。

(注4) 目的積立金取崩について、自己収入の増分を充当したことにより、予算金額に比して決算金額が160百万円少額となっております。

(注5) 教育研究経費において、退職金支出の減少等により、予算金額に比して決算金額が479百万円少額となっております。

(注6) 診療経費について(注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が738百万円多額となっております。

(注7) 一般管理費において経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が78百万円少額となっております。

(注8) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等において、(注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が61百万円多額となっております。

○損益計算書との集計区分の相違について

(1) 業務費の教育研究経費、診療経費には、損益計算書の教員人件費及び職員人件費が含まれております。また、業務費の一般管理費には、損益計算書の役員人件費及び職員人件費が含まれております。

(2) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の研究経費、教育研究支援経費が含まれております。また、寄附金を財源とする費用は含まれておりません。